

【参考資料】証明書類との照合例
該当する対象区分が [A,B] の場合

給付

独立行政法人
日本学生支援機構理事長 殿

自宅外通学申請届

(通学形態変更届)

学校名	日本学生支援機構大学	学年	1 年	学校への提出日	西暦 2026 年 4 月 21 日 (※1)
学部・学科 (課程・研究科)	〇〇学部 〇〇学科			生年月日	西暦 2007 年 10 月 1 日
				学籍番号	000001
				フリガナ	イクエイ ユウ
				氏名 (自署)	育英 友 ①
奨学生番号		どちらかを ←記入→	採用候補者決定通知登録番号 (奨学生番号付与前に限る)	進学届入力日	
5 2 0		9 9 9 9 9 9 9 9	- 1 0 9 - 9 9 9 9 9	4 月 16 日	
自宅外通学要件 及び提出書類の確認	「対象区分・必要証明書類確認チャート」を確認し、以下の「対象区分」に該当することを確認 該当する「対象区分」に☑を記入し、証明書類を添付⇒ <input checked="" type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D <input type="checkbox"/> E <input type="checkbox"/> F <input type="checkbox"/> G				
自宅外通学申請住所 への入居日 ②	西暦 2026 年 4 月 10 日	⇒入居月(または採用月)から学校への提出日まで3カ月以内⇒入居日の属する月から自宅外通学を承認 (※2) ⇒入居月(または採用月)から学校への提出日まで3カ月を経過⇒学校への提出日の属する月から自宅外通学を承認			
賃貸借契約期間 ③	西暦 2026 年 4 月 1 日 ~ 西暦 2030 年 3 月 31 日				
家賃・寮費の発生年月日 (※3) ④	西暦 2026 年 4 月 1 日	いずれかに該当する 場合は☑を記入→	<input type="checkbox"/> フリーレント等により、左に記載の年月日から家賃・寮費が発生 <input type="checkbox"/> 住所変更はないが、左に記載の年月日から自宅外要件に該当		
自宅外通学申請住所 ⑤	〒 153 - 8503 東京都目黒区駒場 4 - 5 - 29 機構大学学生寮				

在寮証明書

氏名 ① 育英 友

寮名 ⑤ 機構大学学生寮

所在地 ⑤ 東京都 目黒区 駒場 4-5-29

上記の者は、令和8年4月10日より在寮していることを証明する。

2026年4月10日

機構大学

学生センター

新宿区市谷本村町 10-7

03-1111-1111

機構大学学生寮について

- 利用目的
機構大学に籍のある学生が大学生活を円滑に行うために利用する。
- 寮費の支払方法
月払い (翌月分を毎月1日に口座引き落とし)
- 寮費
月額 50,000円 (食費を除く)
※入居月の初回については、諸費用を含め 80,000円
- 光熱費 20,000円 (四半期ごと)
- 住所 東京都目黒区駒場4-5-29 機構大学学生寮
- 食事
朝食 250円
夕食 500円
※前月の20日までに翌月分の申込を行うこと。
- 居室 ③④ 1K (2.5㎡)、トイレ、ユニットバス
- 契約期間 ④ 2026年4月1日~2030年3月31日
※退学等により機構大学の籍を喪失した場合は、喪失が判明した日より10日以内に退寮すること。

- ②の自宅外通学申請住所への入居日は、③の賃貸借契約期間内の日付になります。よって必ずしも契約期間の開始日と一致するものではありません。
- ④の家賃・寮費発生年月日は一般的に契約期間・入所期間の開始日にあたりますが、フリーレント等の特約により差異がある場合は右側に☑のうえ、実態に即した発生年月日を記入してください。
- 改姓・改名により給付様式35の奨学生氏名と証明書記載の氏名が一致しない場合、運転免許証のコピーや住民票の写しなど、変更前後の氏名が記載されている書類の添付が必要です。
- 証明書は給付始期以降の証明日で作成してください。
- いわゆる学生会館等、不動産業者と奨学生本人が直接賃貸借契約を結ぶ形態の物件は学生寮として扱いません。対象区分のC~Gに該当する証明書類を調べてください。

